



# 四小だより

令和6年 4月 24日  
府中市立府中第四小学校  
校長 安原 一朗  
No.2



## 多磨っ子の目標の具現化をめざして



校長 安原 一朗

新緑が眩しい季節になりました。職員室前の花壇には色鮮やかな花々が咲き、四小の周りにはぐるとサクラソウが咲いています。今、四小は花があふれています。多磨っ子池のカメたちは冬眠から覚めて、甲羅干しをしています。二羽のカルガモとともに、子供たちの目の保養になっています。

新学期が始まり、3週間が経ちました。ほとんどの児童が、毎日元気に登校してくれています。今年度も季節を問わず、感染症の流行があるかもしれません。これから、連休に入りますが、お子様の体調管理、交通安全に格段のご配慮をよろしくお願いいたします。

保護者会では、多磨っ子の目標と関連して主に以下のようなお話をさせていただきました。

- たくましい子 自立した子供にするために、口は出しても手は出さない。あれこれとやってあげない。でも、見届けてあげる。
- まっすぐな子 周りの大人の意見が違ふのは、残念なこと。大人が同じ方向を向いてこそ、まっすぐな子供に育つ。子供の前ではその違いを見せないようにしたい。
- こころあたたかい子 小さいうちにいじめを早期発見し、早期解決を図る。いつでもご相談ください。未然防止に全力を挙げて取り組む。

小学校の教育目標は、「さまざまな基礎・基本を習得させ、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、人間関係を豊かにすること」です。学力の向上と心の育成に重点をおいた学校経営を行っていきます。教育環境を整え、共通な認識をもった学級経営を基盤とし、分かりやすい授業を展開していきます。

地域、保護者のみなさまの理解とご支援をいただきながら教職員一致団結してよりよい学校をつくってまいります。今後よろしくお願いいたします。

### 令和6年度 府中第四小学校の教育目標：多磨っ子の目標

人間尊重の精神を基調に、心身ともに健康で人間性に富み、自主性と実践力のある

「みずから きりひらく たまっ子」を育成する。

- たくましい子 (心と身体 の健康づくりにねばり強く取り組み、最後までやりとげる子供)
- まっすぐな子 (自ら学び、自ら考え、正しく判断し、表現することができる子供)
- こころあたたかい子 (お互いを尊重し合い、思いやりの心と協力心をもって、よりよい集団を築こうとする子供)



## 4月の多磨っ子 元気にスタートを切った多磨っ子たち



### 対面式 4月17日(水)

今年度は74名の新しい多磨っ子が誕生しました。1年生が仲間入りして1週間が経ち、対面式では最高学年となった6年生が優しく四小を紹介してくれました。

入学式の日には少し緊張していた1年生も、多磨っ子の一員として楽しんで参加していました。

四小の行事もスタートし、多磨っ子たちも元気に過ごしています。

### 1年生が仲間入り!

